

## 定量吐出量ポンプシステム製品仕様

品名	モーターコントローラー
機種	RE-C300 サイズ: 180 × 150 × 42
適用 Pump	RP-HC RP-H II C RP-MC RP-K II C *カスタム仕様に関しては別途相談の上検討します
駆動電圧	DC24V(付属のAC DCアダプター)
制御方式	オリジナル1回転制御システム
機能	モーターコントローラー単体での制御



付属のPCソフトウェアによる各種制御(別紙マニュアル参照)  
1. SINGLE-MODE  
2. PROGRAM-MODE

付属のAC DCアダプターを接続

付属のUSBケーブルを接続: PC側Type-A端子/C300側Type micro-B端子

付属のPump接続変換ケーブルにて接続

Feed-SW(緑色LED点灯)

- 1 「Feed-SW」を押す 動作中は緑色LEDが点滅する。
- 2 溶液(水)を給水するためPumpの吸引側チューブ(ジョイナー)から高速で溶液(水)が吸上げられる。
- 3 Pumpの吐出側チューブ(ジョイナー)から溶液(水)が吐出されたのが確認したら再度「Feed-SW」を押す。
- 4 Pumpは一旦停止して自動的に初期位置検出をして完全停止する。
- 5 「Feed-SW」の緑色LEDが消えて「Start-SW」の緑色LEDが点灯する。(スタンバイ完了)

「1」の桁指定(0~9~0)

「10」の桁指定(0~9~0)

回転回数表示LED

\* 「1」回転から最大「99」回転まで指定可能

<参考>

\* 希望の吐出量はPumpに付属の1回転の吐出量dataから回転回数を決めて下さい。

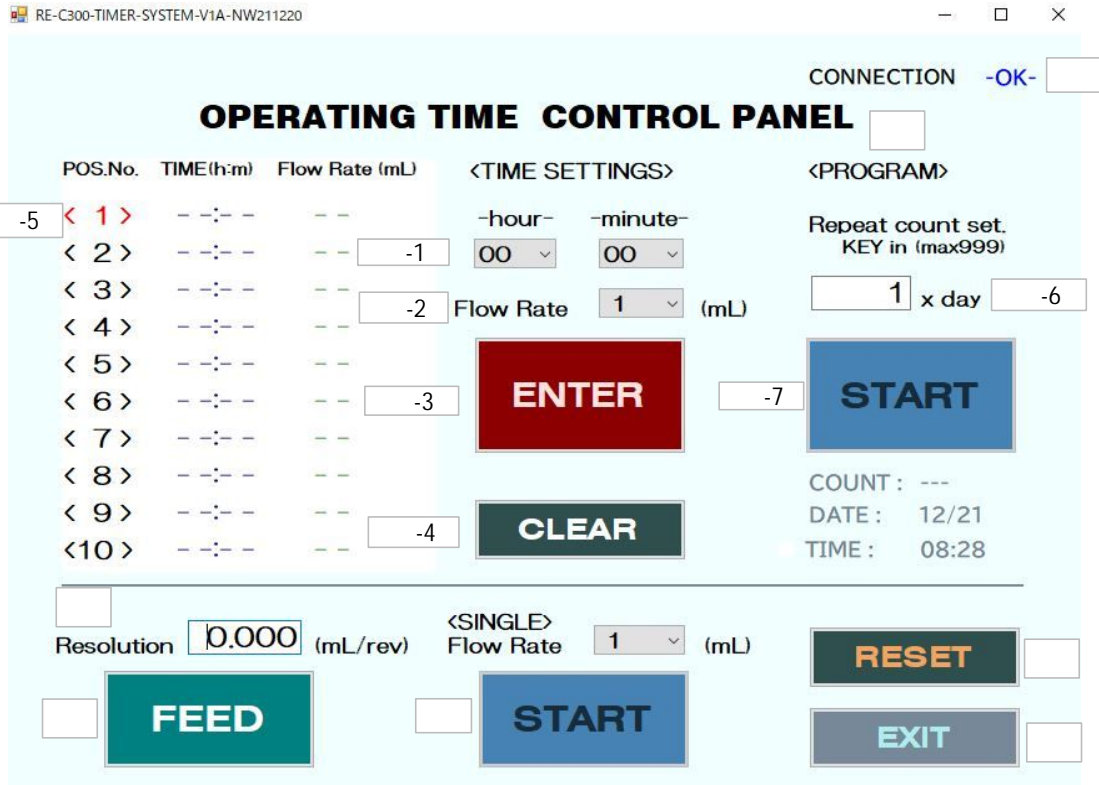
\* 回転回数 = 希望の吐出量 / 1回転の吐出量(mL/rev) : 小数点以下は四捨五入

Start-SW

\* 回転回数指定分を回転して自動停止する。

付属品	RE-C300:	AC DCアダプター Type-A端子-Type micro-B端子接続ケーブル Pumpの接続変換ケーブル USBメモリー(PCソフトウェア)
-----	----------	---

# RE-C300 Motor Controller ソフトマニュアル



## RE-C300 Motor Controller との接続確認 -OK-

溶液(水)を給水するためPumpの吸引側チューブ(ジョイナー)から高速で溶液(水)が吸上げられる。Pumpの吐出側チューブ(ジョイナー)から溶液(水)が吐出されたのが確認したら「STOP」を押す。Pumpは一旦停止して自動的に初期位置検出をして完全停止する。  
\* FEEDを押すとSTOP表示に切り替わりSTOPを押すとWAIT表示後Pumpが完全に停止してスタンバイ完了となる。

## Resolutionを入力

Pumpに付属のdataシートに記載された値を小数点3桁で入力する

\* 例「0.258」 (0.258mL/rev: 1回転)

## SINGLE-MODE

希望の吐出量をプルダウン入力方式にて選択する

RP-HC	0.2mL	単位で最大7mLまで
RP-HIIC	1.0mL	単位で最大70mLまで
RP-MC	1.0mL	単位で最大25mLまで
RP-KIIC	5.0mL	単位で最大150mLまで

## PROGRAM-MODE

\* 一日の指定時刻(時:分)に規定量を吐出するPROGRAM設定で繰り返し(1週間:7日間)とのリピート動作対応している。

- 1 希望の時間をプルダウン入力方式にて選択する。(分「\*」入力は5分単位)
  - \* 指定時刻の入力: 10時00分 「10」「00」
  - \* 指定時刻の入力: 13時15分 「13」「15」
- 2 希望の吐出量をプルダウン入力方式にて選択する
  - RP-HC 0.2mL 単位で最大7mLまで
  - RP-HIIC 1.0mL 単位で最大70mLまで
  - RP-MC 1.0mL 単位で最大25mLまで
  - RP-KIIC 5.0mL 単位で最大150mLまで
- 3 上記入力の確定
- 4 入力(POS単位)のクリアー
- 5 1日で「10通りの時刻」が指定可能
  - \* 赤表示が入力されるPOS POS-1に入力完了したらPOS-2をクリック(赤表示に) -1 ~ -3を繰り返す。
- 6 Repeat(繰り返し)回数指定 「7」 1週間繰り返す
  - \* 最大「999」日指定まで対応
- 7 PROGRAM-モードのSTART

RESET: 全てPROGRAMをリセットする

EXIT : RE-C300 Motor Controller と切り離す